# 日本におけるデジタル化の状況

尾関 隼人

2025年7月7日

### 1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所 (IMD) の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国、総合 28 位、技術分野で 30 位となっている.

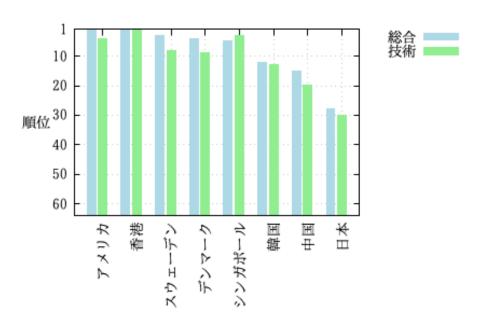


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

## 2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると,表 1 に示すように,日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で,韓国,スウェーデン,ノルウェーに続いて第 4 位になっている.

表 1: 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

|     |          | , , ( , |
|-----|----------|---------|
| 順位  | 国名       | 加入者数    |
| 1位  | 韓国       | 38.2    |
| 2位  | スウェーデン   | 31.9    |
| 3位  | ノルウェー    | 29.5    |
| 4位  | 日本       | 29.0    |
| 5位  | アイスランド   | 28.8    |
| 6位  | スペイン     | 27.3    |
| 7位  | ポルトガル    | 25.1    |
| 8位  | ニュージーランド | 23.6    |
| 9位  | リトアニア    | 22.3    |
| 10位 | フランス     | 21.2    |

### 3 考察

- スウェーデン・韓国・日本はデジタル技術が優れていて回線の普及も進んでいる
- アメリカや香港などは技術に関して進んでいるが回線の普及は進んでいない
- 国によって技術の進歩か光ファイバー回線の普及を進めているかが異なる

### 参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/, 2022.